

CDA STUDENT資格 科目一覧



以下の科目の中から10単位以上修得すれば資格付与の要件を満たす。

- 1科目以上は、科目の担当教員またはSAをCDA有資格者（または相当の者）が担当する。
- すべての科目分野を網羅する必要はない。

科目分野	概要	科目名称例	
キャリア・デザイン 2単位必修 6単位まで	自身のキャリアを自らデザインする力を養成する科目が該当する。以下の内容が含まれる科目が想定される。 <ul style="list-style-type: none"> • キャリアデザインの前提となる自己理解や内的成長を促すもの • 自身のキャリア実現に必要な能力を、大学内外での学びを通して習得する視点を育成するもの • 自身のキャリアを社会との関係の中で考える機会を提供するもの 	キャリア・デザイン キャリア・プランニング 職業選択演習	次のいずれかが盛り込まれていること ----- • 人生すごろく「金の糸」の使用 • 経験代謝の概念紹介
キャリアに関する心理学 4単位まで	自律的なキャリア形成を支えるキャリアに関する理論、または会社などの集団の中で必要な理論に関する心理学が該当する。	キャリア心理学 産業心理学 職業心理学 学校教育心理学	
対人支援に関する心理学 2単位まで	他者のキャリア形成を支援するための理論とスキル・技法を養成する科目が該当する。	キャリア・カウンセリング カウンセリング心理学 職業指導	
社会及び職業世界の理解 2単位まで	キャリア形成に影響する社会及び職業世界に関する知識を学ぶ科目、または社会及び職業世界での何らかの実践を伴う科目が該当する。	キャリア形成と社会 労働社会学 人的資源管理論 組織行動論 インターンシップ	
隣接領域 2単位まで	その他、自律的なキャリア形成につながる各大学が判断した科目。	グループワーク 協働に関する科目	

正課のみで10単位に満たない場合等に、4単位相当まで以下を当てることができる。
 (675分を1単位相当とする。)

- 大学主催の就職ガイダンス等：該当時間相当の出席を証明する書類が必要。
- JCDA主催公開講座：<https://www.j-cda.jp/cda-student/for-students/>